

# ガイヘル連協通信

NO. 19

令和2年1月発行

編集、発行 三重ガイドヘルパー連絡協議会



ご挨拶 会長 野呂 孝則

会員の皆様にはガイドヘルパーとしての活動に敬意を申し上げます。

昨年はスキルアップ研修にて「情報支援と情報提供、代筆・代読の基礎知識」を学びました。

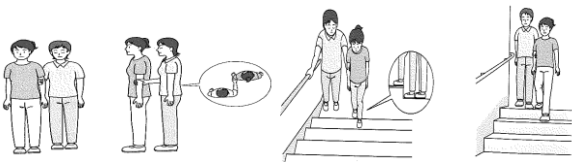
移動、外出を支援する私どもには、利用される当事者から、常に資質の向上を求められます。

スキルアップ研修会等に参加され、スキルを磨かれる事により、いろんな時に気付きを得られる事が大事だと思います。

皆様のご健勝と今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

## 令和元年度活動報告

- 1) ガイヘル連協通信 No. 19 発行 1月
- 2) スキルアップ研修会の実施
- 3) 三重県視覚障がい者S T T大会への協力
- 4) 三重県身体障害者福祉大会に協力
- 5) 三重県障がい者芸術文化祭に協力
- 6) ガイドヘルパーネットワーク事業への協力
- 7) その他福祉活動



令和元年度三重県障がい者芸術文化祭が12月13日(金)・12月14日(土) 亀山市文化会館に於いて開催されました。障がいのある方が自身の能力を発揮して創りだした絵画、書道等の作品、音楽や演劇等のステージ発表がありました。来場された方からは、「毎年開催されている障がい者芸術文化祭をもっと多くの方に関心を持って観に来てもらい、その感性・エネルギーを体感してほしい」など多くの声がありました。

〒514-0113 津市一身田大古曾 670-2  
公益社団法人 三重県障害者団体連合会内  
TEL 059-232-6803 FAX 059-231-7182

## ◇ガイドヘルパースキルアップ研修会◇

9月22日(日)、三重県身体障害者総合福祉センター大研修室にて、講師アイパートナー前川賢一先生に「情報支援と情報提供、代筆・代読の基礎知識」の講義をしていただきました。

まちなみ散策や展示施設などで研修会を行って来ましたが、毎回「視覚障害者へのガイドの方法が分からない。」と、意見が出ました。今回は、初心に帰って「基本的な考え方」を再認識していただき、実技講習では、移動支援の基礎を学びました。銀行など公的窓口での対応の説明では、沢山の意見が出ました。

日頃、ガイドヘルパーを行っていて、疑問に思うことを講師の方に指導していただき活発な意見交換もできて充実した研修会になりました。

## ◇スキルアップ研修会に参加された方の声◇

◎スキルアップ研修会に参加させていただいて、ありがとうございました。ガイドヘルパー養成講座を修了したものの現場での経験も乏しく、スキルアップ研修が学びの場になっています。新しい情報や他の参加者の生の声を聞くことができ、改めて、とこわか大会など機会があればお手伝いしたいと思いました。前川講師はじめアイパートナーの皆さんのおかげで、和やかな雰囲気楽しく学びました。本当にありがとうございました。

(T. N)

◎現実的に無理なこともあることがわかって良かったです。また忘れていたことも思い出すことができました。つついしてしまうことがあり、してはいけないことがわかりました。(Y. N)

◎研修の機会を与えていただきありがとうございました。講義は次々と変わる制度の内容が少しわかった気がします。これからも自分にできることを頑張っってやっいていこうと思います。実技は前川先生のご指摘は「まさに！」です。何気なく行っているガイドのこと、今一度自分の行動について相手の気持ちについて、振り返って改

めていきたいと思いました。とこわかボランティアできたら参加したいと思っています。フォローよろしくお願いします。(Y. T)

◎制度の話、情報支援、提供の基本的な考え方などの話、横断歩道での口頭だけではなく歩き方も工夫して伝えるなどいろいろ教えていただきありがとうございました。印鑑の件はできる範囲で、ご自分で押印できるよう支援できればよいなと思いました。(K. M)

◎充実した研修で非常に良かったです。タクシーの乗り降りも先に利用者に乗っていただくと動かねばならないのがしんどそうな方がみえ、私が先が良いかなと思う時があります。年齢が85才少しの移動も時間がかかるのです。ガイドに介護が混じってきている感じもあります。(Y. H)

◎講義、実技講習共勉強させていただきました。特に横断歩道の渡り方は、今後の支援活動にはおおいに役立つ事なので大変良かったと思いました。平成13年に研修終了後、長年スキルアップ研修を休み、ここ最近の復活なので現在活動中の先輩の方々の質問は興味深く聞かせていただきました。同行援護従業者について受講の機会があれば受講し、スキルアップしていきたいと思えます。スキルアップ講習の回数を増やしていただければ有難いです。(Y. A)

◎もう少し時間を長くとってもいいのではないかな。いろいろ教えていただきありがとうございました。(H. O)

◎知らなかった事を教えていただきました。情報共有が大切、声をどこかに問題を解決していく様にと(S. M)

◎改めての実技研修は少しでしたけれど、良かったと思います。見ていて危なっかしい人もありましたので、銀行の件、非常に大切な事で色々トラブルもあるようなので、自覚すること、お互いに気をつけなければいけないことなど、認識する意味でも勉強出来たと思います。(T. H)

◎毎回アイパートナーの講師の方々の研修会を楽しみにしています。今回は銀行窓口での対応を改めて、確認することが出来て良かった。ヘルパー同志の困りごとの話が聞けて良かった。

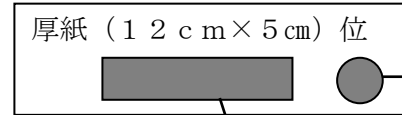
(M. T)

◎未知を既知にしてもらおう為、触れられるものは全てご自分で触れてもらい声かけするなど、とても勉強になりました。できない事をできる事に変えるのは大変だけど、視力が弱いから、体が弱いか

らではなく、何か1つ工夫をすれば、出来るようになる(出来る事)が増えていくって、とても大切な事だとすごく思った。(Y. M)

### ワンポイントレッスン

代読・代筆の支援で銀行窓口などの公的機関へガイドするときは、名前・押印は本人が理想。そんな時に使える簡単手作りアイテムを試してみよう！

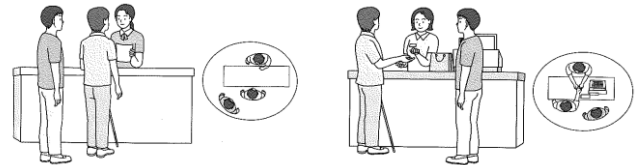


名前を書くときのガイドラインにもなるので長方形にくり抜く(1.5cm x 7cmぐらい)

印鑑を押す用の穴をくり抜く(直径1.2cm ~ 1.5cmぐらいで大きくないこと。)

ここで大切なことは、代筆でも本人でも何を書いているか説明をしながら記入することが大切！！黙ってすると相手が不安感を持ってしまふことは避けたい。

窓口の職員にお願いするのがベスト！！



#### 移動介護から同行援護へ

- ・措置制度
- ・支援費制度 H15 (2003)年～
- ・自立支援法 H18 (2006)年～
- ・改正自立支援法 H23 (2011)年～
- ・総合支援法 H25 (2013)年～

#### 〔ガイドヘルパー連絡協議会役員・地域代表委員〕(役員)

会長 野呂 孝則 (伊勢市)  
副会長・会計 芳賀 豊子 (松阪市)  
書記・監事 津田 みゆき (松阪市)

#### (地域代表委員)

いなべ市 松宮 さとり 名張市 糠野 秀子  
四日市市 前田 和子 伊勢市 的場 陽子  
津市 鈴木 猛雄 鳥羽市 上野 忍  
鈴鹿市 石合 重毅 志摩市 森下 時子  
伊賀市 山本 明美

